

物流の 2024年問題

～持続可能な物流の実現に向けて、
荷主企業ができることは？～

2024年4月以降、自動車運転業務における時間外労働時間の
上限規制が適用され、これまでどおりの物流が維持できなくなる
可能性があります。

本講演会では、こうした「物流の2024年問題」に対する具体的
な取組事例の紹介を交え、運送事業者と荷主企業がwin-winの
関係を構築するヒントをご提供します。

参加費無料

I. 特別講演 50分

物流の働き方改革 ～荷主に取り組んでいただきたいこと～

講師 **大島 弘明** 氏 株式会社NX総合研究所 常務取締役

1964年生まれ。1988年、旧株式会社日通総合研究所へ入社。運送事業における事業環境の変化や労働・安全問題、物流効果対策等の調査研究に従事。物流現場におけるトラックドライバーの労働時間短縮等働き方改革に向けた物流現場改善のアドバイス・コンサルティングも担当。現在、経済産業省、国土交通省等による「持続可能な物流の実現に向けた検討会」委員を担当。

II. 事例紹介

運送業界の現状について 20分

運送業界の現状や課題、2024年問題に向けた対応・取組等
について、運送事業者目線でご紹介いただきます。

荷主企業事例紹介 各30分

- ①株式会社パローホールディングス
流通技術本部物流部 部長 **上口 隆一** 氏
- ②アイカ工業株式会社
物流部付部長 **安川 浩保** 氏

開催日時 令和5年 **6月29日** (木) 14:00～16:30

開催場所 **TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール8A
& WEB同時配信**

お問合せ 名古屋商工会議所 企画部 インフラ・国際ユニット 担当:三宅、伊藤(彰)
TEL 052-223-5704 E-mail miyake@nagoya-cci.or.jp

お申込みはこちら

会場定員 先着250名

申込締切 6月22日(木)

